

対象	小学校高学年以上
教科	社会科
該当 単元	小学6年  「町人の文化と 新しい学問」  ・人々が歌舞伎や 浮世絵を楽しむ
教科書	東京書籍等
掲載日	2017.10.7. 朝刊12版市民総合面

歌舞伎の楽しみ方など  
について話す片岡愛之助さん＝金山の日本特殊陶業市民会館で



歌舞伎公演「錦秋名古屋顔見世」（二十五日まで）に出演している片岡愛之助さん（四十五歳）が、トーキョー「歌舞伎の世界への誘い」（中日新聞社主催）が

六日、金山の日本特殊陶業市民会館であり、片岡さんが軽妙な語り口で楽しみ方を紹介した。

上演中の演目を現代に置き換えて解説しながら、役者の顔の化粧を「赤が正義の味方、青はだいたい悪い人か幽霊、化け物が茶色。この三つを覚えていたらだけですごく分かりやすい」と紹介。歌舞伎の見どころの一つ「早変わり」の舞台裏は「F1のピットインや、オリンピックの競技のよう」と明かし、「周りに遠慮せず拍手で盛り上げてくれれば、もつ

は、五年続いた市民会館での公演を今年で終え、来年から伏見の御園座新劇場に移る。  
（南拡大朗）

## 歌舞伎こう楽しんで

金山 片岡愛之助さんトーク

といい演技を見られる  
と思います」と気輕な  
鑑賞を勧めた。

問1：片岡さんが、覚えておくと分かりやすくなると話された役者の顔の化粧の違いを整理しましょう。

赤[ ]

青[だいたい ] 茶[ ]

問2：片岡さんは「歌舞伎の見どころの一つ」は何だと話されましたか。

[ ]

問3：片岡さんは、より良い演技を見るにはどうするとよいと話されましたか。

[ ]

発展：学校での学びと片岡さんの話から、歌舞伎が江戸時代から現代までずっと人々に愛され親しまれている理由を仲間と話し合ってみましょう。

自分の考え：

仲間の考え・まとめ

## 【活用にあたって】

歌舞伎は今でも東京の歌舞伎座をはじめ全国各地で上演され多くの人々に親しまれています。最近ではマンガが原作の演目「ワンピース」まで登場していますから、関心をもつ子も少なくないでしょう。

授業では「町人の生き生きした姿が描かれたこと」や「義理と人情を題材にした作品が多かったこと」で、多くの人々に支持されて現代に至ることを学びます。

片岡愛之助さんの話には、その学びを納得させてくれる内容があるように思います。是非活用して学びを深めてほしいと思います。

### 解答例

問1：赤[正義の味方] 青[悪人かゆうれい] 茶[化け物]

問2：早変わり

問3：周囲に遠慮せず拍手で盛り上げる

発展：解説で挙げた二点や、顔の色(隈取り)を見れば役柄が分かること、早変わりのように人々を驚かせる工夫がされていたことが人々を惹きつけたのだろうといった話し合いができるとよいと思います。